

放射線科

1. 基本研修体制

- 1) 原則的に1か月を1単位として、画像診断学、核医学、放射線治療の構成とする。
- 2) 旭川医科大学病院内での放射線科の研修を中心とし、基本的には、診断学4単位、核医学1単位、放射線治療1単位の6ヶ月研修を行うが、短期研修の場合は、研修期間と希望に応じて、単位の選択を行う。

2. 研修目標

放射線医学の医学・医療全体で占める役割と人類への影響を理解し、画像診断学、核医学、治療学の各領域を修得する。

<画像診断学>

- 1) 単純X線写真、US、CT、MRI、血管造影等の各種画像検査の原理と適応について理解する。
- 2) 造影剤の種類と選択、造影剤の合併症およびその対策について修得する。
- 3) 中枢神経、頭頸部、胸部、消化器、泌尿器、骨関節、乳腺等の各領域における主要な疾患の画像所見を理解する。
- 4) IVRの適応を理解し、各種IVR手技を修得する。

<核医学>

- 1) 体外計測による検査法および試料計測による検査法の種類と原理を修得する。
- 2) 主要な疾患のシンチグラム所見を説明できる。
- 3) 核医学治療の方法を修得する。

<放射線治療学>

- 1) 放射線治療の適応を修得し、放射線治療の実技を修得する。
- 2) 放射線による正常組織障害の概略を理解する。
- 3) 主要な悪性腫瘍疾患の病態、治療法、治療成績のレポートの仕方を修得する。

3. 研修・週間スケジュール

	月	火	水	木	金
画像診断学	画像診断	画像診断 画像カンファレンス	画像診断 IVRカンファレンス	画像診断	画像診断 画像カンファレンス
核医学	核医学診断 核医学治療	核医学診断 核医学治療	核医学診断	核医学診断	核医学診断
放射線治療学	病棟業務	放射線治療	腔内照射	放射線治療	放射線治療

放射線科指導責任者 高橋 康二 教授
中島 香織 助教
沖崎 貴琢 講師
八巻 利弘 助教
山品 将祥 助教
渡邊 尚史 助教
佐々木智章 助教
中山 理寛 助教

指導教員数計：8名